



社会で活躍する
女性リーダーを
育てたい

伝統は守りつつ
時代の変化に付

時代の変化に対応する柔軟性も

平成20年10月1日に学長に就任され

私の友人にも大学の管理職に就いている人が何人かおりますが、経済学的にいふとマーケットが4割も減ってきて、この少子化等

尚絅大学 学長 大羽 宏一



プロフィール
1943(昭和18)年3月18日生。兵庫県出身、一橋大学商学部卒。日本火災(現:日本興亜損害保険)入社、商品開発業務などに携わる。98年大分大学経済学部教授(現在は大分大学名誉教授)。06年4月から尚絅大学短期大学部総合生活学科教授、兼尚絅学園図書館長。専門は、リスクマネジメント論、保険論。短期大学部での授業は、「消費生活論」「生活経営論」「ファイナンシャル・プランナー論」など。
2001年から2003年まで、内閣府国民生活審議会消費者政策部会委員を務めるなど消費政策関係について社会的貢献を果してきている。

代に、学長になりたいという人は少ないんじや
ないでしようか（笑）。教育を産業界と比較す
るのは、あまり適切ではないかもしません
が、きびしいのは事実だと思います。学長に
就任したわけですから、このような環境に対
してきちんと対処していくなければならない
という覚悟は決めています。

――大学の現状と課題についてお聞きし

今、大学は変革の時代だといわれていますが、伝統は守りつつ新しい社会的な教育――ズにも応えていく柔軟性は持つべきでしょう。本大学は、長い伝統に培われた高等教育機関ですが、その伝統におもねることなく、時代にあわせた大学であるべきだと思います。いく

女子教育の現場から もつと社会に情報発信を

ら時代が変わつても、教育の本質に変わりはありません。つまり、教育に「王道」はない、ということは確かです。しかし、講義を受ける学生たちの変化には目を向けなければなりません。今の学生にとって魅力的な講義とは何か、を大学の教員も考えていかねばならないと思っています。

「今の学生こ望むことは?」

女子大という大きな特色を生かして、大学の中でのびのびと個性を伸ばし、卒業後は社会のリーダーとして活躍するような方になつていただきたいと思います。また、若者全般に言えることですが、コミュニケーション能力が不足していると思います。口頭での会話

今はそういう時代ではないと思います。松尾芭蕉が言つたといわれる言葉に「不易流行」というのがあります。環境に適応すべく変化すべきところと、変えてはいけないところを考慮しつつ、個性のある、また特色ある大学として発展していくことが大事だと考えていいます。

礎 いしづえ | vol.11 Contents

◎巻頭特集
社会で活躍する
女性リーダーを育てたい

尚絅大学 学長 大羽 宏一

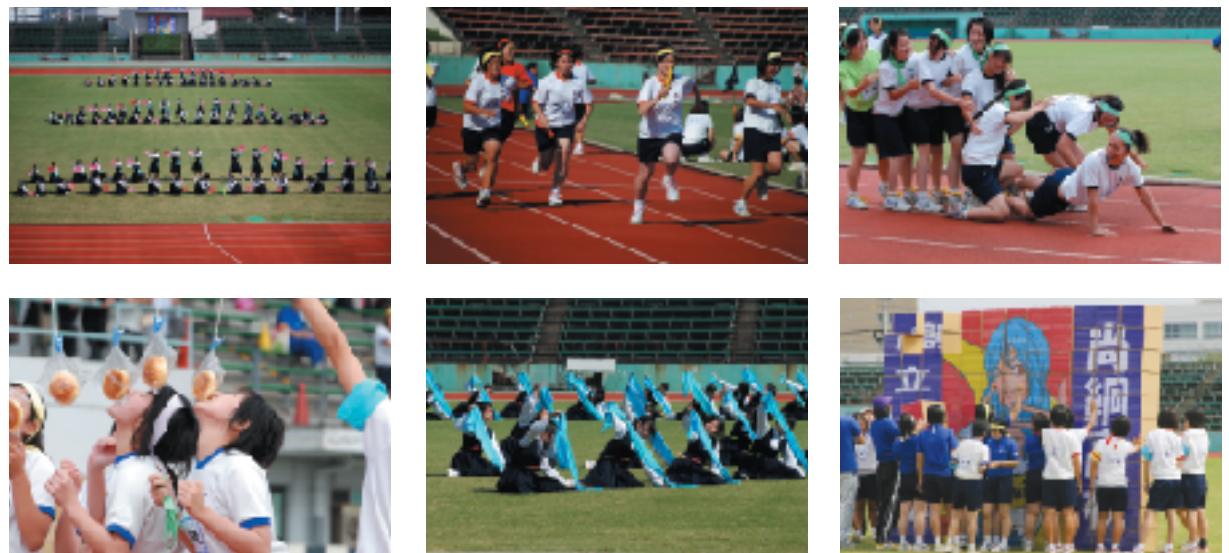
尚絅高等学校 創立120周年記念行事	2
尚絅の風～尚絅のOG訪問～	4
クラブ・同好会紹介	6
就職活動サポートエリア	8
新任教職員紹介	9
平成21年度 選考日程のお知らせ	10
キャンパスイベントリポート	12

《体育祭》

9月27日(土)、水前寺陸上競技場において開催されました。前日の雨もすっかり上がり、爽やかな秋晴れのスポーツデイとなりました。創立120周年を記念して、今年は保護者参加のプログラムも組まれ、800m走、綱引き、技巧走等、娘達に混じってがんばる保護者の姿が印象的でした。

中でも、本校伝統の各学年のマスゲームは観客に感動を与えました。1年生は「ソーラン節'08」で若さと勇ましさをアピール。2年生は「Fill Your Life with Smile」でチアリーディングの振り付けでキューな若さを強調。3年生は伝統の扇の舞「吉野の春」で優雅な舞姿を披露しました。それぞれの学年の個性が光るマスゲームだったと大変好評でした。

最後は例年通り「来た時よりも美しく」を目指し、競技場を入念に掃除して終わりました。時折吹く心地よい秋風の中、生徒や保護者が一体となったすばらしい体育祭となりました。



《記念講演会》

11月18日(火)、熊本県立劇場において蒲島郁夫熊本県知事をお迎えして開催されました。

知事の講演「逆境の中にこそ夢がある」では、知事の生き立ちを交えながら知事ご自身の信念をお話しいただきました。知事自身がお持ちになった夢を、地道な努力と様々な人との出会いで築き上げ、達成されたお話は、生徒たちの心に強く訴えるものでした。

また、大村詠一氏は講話「善い加減（いいかげん）に生きる」という演題でお話しいただきました。大村氏は11月16日東京体育館で開催されたスズキジャパンカップ2008第25回全日本エアロビック選手権全国大会で一般男子シングルに出場され、念願の初優勝を果たされたばかりでした。エアロビックとの出会い、人との出会い、病気との出会いに感謝し、これから夢などについてお話しいただきました。



《第11回尚絅コンサート&作品展》

9月13日(土)、熊本県立劇場コンサートホールおよびホワイエにおいて開催され、例年にも増して趣向を凝らしたプログラムで観客を魅了しました。オープニングは、合唱部、ギターマンドリン部の演奏をバックにした書道部の揮毫。初めから観客の目をステージにくぎ付けにしました。尚絅中学、尚絅高校の生徒のみならず、保護者、同窓会、クラブOG、教職員による総力あげての芸術文化発表会とも言えるもので、合唱、演奏、和装、バレエとバラエティーに富んだ展開となりました。

特にギターマンドリン部OG会「夢」と熊本学園大学マンドリンクラブとのコラボレーションは迫力満点で聴き応えがあり、ホワイエの作品展示も大変好評で、多くの人が足を止めて見入っていました。

来年もさらに工夫を凝らした企画で、皆さんのご来場をお待ちしています。



《第17回佐々旗親善剣道錬成大会》

9月21日(日)、本校体育館にて行われました。県立濟々黌高等学校創立110周年を機に始まったこの大会は、例年濟々黌高等学校で行われていましたが、今年は本校が120周年を迎えるに当たり、本校での開催となりました。参加校は濟々黌所縁の県内8つの高等学校で、男子は団体戦、女子は個人戦で争われました。

朝から熱戦が続き、男子は優勝・県立鹿本高等学校、準優勝・熊本学園大学付属高等学校、女子は優勝・佐藤さん(鹿本高等学校)、準優勝・坂田真記さん(尚絅高等学校)という結果でした。



女子準優勝・坂田真記選手 尚絅高等学校

就職内定者インタビュー

吉野 百香さん(短期大学部幼児教育学科)
「内定先」八代ひまわり保育園



- 《インタビュー内容》
- Q1：会社を選んだ理由は何だったのですか？
 - Q2：就職活動の一番の苦労は？
 - Q3：就職活動で一番嬉しかったことは？
 - Q4：就職活動での失敗談をお聞かせください。
 - Q5：学生時代に「やっておくべきこと」「やっておいたほうがいいこと」があれば後輩達に教えてください。

尚絅大学・尚絅大学短期大学部
就職課長 西嶋 敏

2010年春、卒業予定者の就職活動が11月から本格的にスタートしましたが、最近の景気の先行き不透明感の加速で、これから就職活動を始める皆さんは不安かと思います。そこで、今回は内定を獲得した先輩達が、どんな就職活動をしたのか？話を伺いました。大いに参考にして、先輩達に続いて欲しいと願っています。

- A1** 短大1年の夏休みに自主実習に行き、好印象だったので2年の夏休みにもまた自主実習に行き、環境から雰囲気、園の方針など、自分に合っている保育園だと確信したからです。また、仮想中心の保育は母園と重なる部分もあり、懐かしさと魅力を感じたので、ここで働きたいと強く思いました。
- A2** 夏休みの実習も終わり、内定をもらっている友達を見ながら、焦る気持ちを抑え、自分のペースで就職活動を進めていたことです。
- A3** 短大1年の夏休みに自主実習に行き、周囲の人達の言葉ひと言ひと言が、自信につながり励まされました。また、園長先生にピアノを褒められた時は、今まで頑張つてきてよかったです。
- A4** 履歴書に誤字・脱字があり、再提出に行つたこと。
- A5** 保育関係に進みたいならピアノは必ず練習しておくこと。初見にも慣れていた方が良いです（初見は短時間で身に付くものではないので）。それに、持ち曲（楽譜を見ず弾けるもの）で童謡とクラシックを持つて嬉しいです。
- A6** 面接試験で、緊張のあまり顔の表情が硬くなったり、泣きそうになりながら笑顔で頑張ったことです。



中村 久美さん(短期大学部総合生活学科)
「内定先」株式会社ワールドストアパートナーズ

- A1** 服が大好きで、アパレルの授業で学んだことを活かすためにアパレル業界で働きたかったので、(株)ワールドストアパートナーズを選びました。
- A2** 会社の雰囲気も良く、好きなブランドなので夢が叶つて嬉しいです。
- A3** 内定通知をもらつたことです。自分を認めてもらえたことがすごく嬉しかったです。
- A4** 基本である、「自己PR」がうまく言えなかつたことです。何を言うのか考えてはいたのですが、伝えたいことが多くなつてしまい、1分間ではうまくまとめることができませんでした。
- A5** 就職活動のアドバイスは、何度も面接の練習をするということ。企業に伝えたいことを、予めきちんと教えておくことが大切です。これは当たり前のことですが、なかなか難しいことだと思います。
- A6** 学生生活のアドバイスは、学校の授業を頑張り、遊ぶ時は遊んで、学生生活の思い出をたくさん作つてほしいです。

- A1** 短大時の学外実習でお世話になりました。また面接の練習が十分に出でていてなかつたので、質問にすぐ答えることが出来ませんでした。
- A2** 履歴書を書く時に、考えがまとまらず時間がかかりました。また面接の練習が十分に出でていてなかつたので、質問にすぐ強したこと�이生かせる職場だと思いつきました。
- A3** 内定通知を頂いて、私はもちろん、家族も喜んでくれました。また、専攻科の友人も同じ就職先なので心強く思っています。
- A4** 面接の時に緊張して力が入り、少し笑顔が少なかつたと思います。
- A5** 希望する施設のことを調べて、どのようなことに力を入れているのかなどを知つておくと良いと思います。

岩本 絵美さん(専攻科)
「内定先」整形外科井上病院



新任教職員紹介

教員



尚絅大学 生活科学部
助手 酒井 一樹



尚絅大学 生活科学部
助手 古賀 由香里



尚絅大学短期大学部
准教授 孫 珠熙



尚絅大学 生活科学部
准教授 中本 典子



尚絅大学短期大学部
附属幼稚园
教諭 岩本 涼



尚絅高等学校
講師 坂口 かおる



尚絅高等学校
教諭 前川 直文



尚絅大学短期大学部
食物栄養学科
助手 田中 ゆみ



尚絅大学
榆木キャンパス
職員 山田 博史



尚絅大学
榆木キャンパス
職員 芹川 浩



尚絅大学
九品寺キャンパス
教務課長 綱田 健美



尚絅中・高等学校
事務長 中村 義臣

職員

9

尚絅大学 短期大学部

■募集人員《尚絅大学短期大学部 330名》 ◎総合生活学科 100名 ◎食物栄養学科 80名 ◎幼児教育学科 150名

入試区分	総合生活学科	食物栄養学科	幼児教育学科
AO入試(第1回)	15	—	—
AO入試(第2回)	10	—	—
推薦入試(第1回)	35	55	95
推薦入試(第2回)	5	2	5
一般入試(第1回)	15	13	30
一般入試(第2回)	5	2	5
大学入試センター試験利用入試(第1回)	5	3	5
大学入試センター試験利用入試(第2回)	5	2	5
社会人入試、外国人留学生入試(第1回、第2回)	5	3	5

[取得資格] ◎総合生活学科…衣料管理士(二級)／中学校教諭二種免許状(家庭)／情報処理士／ホームヘルパー(二級)／フードスペシャリスト
 ◎食物栄養学科…栄養士免許
 ◎幼児教育学科…幼稚園教諭二種免許状／保育士資格

■AO入試選考日程《総合生活学科》

エントリー期間	授業体験・面談	結果連絡	出願受付期間	合格通知発送	入学手続締切
(第1回)H20. 7月1日(火)～8月29日(金)	9月7日(日)	9月11日(木)	9月16日(火)～9月30日(火)	10月1日(水)	10月10日(金)
(第2回)H20. 9月9日(火)～10月6日(月)	10月11日(土)	10月16日(木)	10月20日(月)～10月27日(月)	10月28日(火)	11月6日(木)

■選考日程

入試区分	出願期間	選考日	合格発表	入学手続締切
推薦入試(第1回) 社会人、外国人留学生入試(第1回)	H20. 10月20日(月)～11月4日(火)	11月8日(土)	11月17日(月)	11月28日(金)
推薦入試(第2回) 社会人、外国人留学生入試(第2回)	H20. 11月26日(水)～12月8日(月)	12月13日(土)	12月19日(金)	12月26日(金)
一般入試(第1回)	H21. 1月13日(火)～1月26日(月)	2月1日(日)	2月6日(金)	2月16日(月)
一般入試(第2回)	H21. 2月17日(火)～2月27日(金)	3月6日(金)	3月13日(金)	3月23日(月)
大学入試センター試験利用入試(第1回)	H21. 1月13日(火)～2月6日(金)	個別試験は課さない	2月20日(金)	3月3日(火)
大学入試センター試験利用入試(第2回)	H21. 2月17日(火)～3月12日(木)	個別試験は課さない	3月23日(月)	3月27日(金)

尚絅高等学校

■選考日程

選考の種類	募集人員	出願期間	選考日	合格発表
奨学生	若干名	H21. 1月15日(木)～1月20日(火)	H21. 1月27日(火)	H21. 1月29日(木)
専願生	320名	H21. 2月9日(月)～2月16日(月)	H21. 2月20日(金)	H21. 2月23日(月)
一般生				

【問合せ先】 尚絅高等学校 〒862-8678 熊本市九品寺2-6-78 TEL.096-366-0295 FAX.096-372-8341

【ホームページアドレス】 <http://www.shokei-gakuen.ac.jp/hs/>

尚絅中学校

■選考日程

	募集人員	選考の種類	出願期間	選考日	合格発表	
第1回	80名	特別奨学生(併願可)	H20. 11月4日(火)～12月10日(水)	H20. 12月13日(土)	H20. 12月15日(月)	
		専願生	H20. 11月4日(火)～11月28日(金)			
		特技特待生(専願)	H20. 12月16日(火)～H21. 1月14日(水)	H21. 1月17日(土)	H21. 1月19日(月)	
第2回		特別奨学生(併願可)	H20. 12月16日(火)～H21. 1月14日(水)			
		一般生(併願可)	H20. 12月16日(火)～H21. 1月9日(金)			
		特技特待生(専願)	H21. 1月20日(火)～3月4日(水)	H21. 3月7日(土)	H21. 3月9日(月)	
第3回		専願生	H21. 1月20日(火)～2月25日(水)			
		特技特待生(専願)	H21. 1月20日(火)～2月25日(水)			

【問合せ先】 尚絅中学校 〒862-8678 熊本市九品寺2-6-78 TEL.096-363-2301 FAX.096-371-5683

【ホームページアドレス】 <http://www.shokei-gakuen.ac.jp/jh/>

尚絅大学 文化言語学部

■募集人員《文化言語学部 100名》

入試区分	募集人員
AO入試(第1回)	15
AO入試(第2回)	5
推薦入試(指定校、一般)(第1回)	30
自己推薦入試(第1回)	3
推薦入試(指定校、一般)(第2回)	5
自己推薦入試(第2回)	2
一般入試(第1回)	20
一般入試(第2回)	5
大学入試センター試験利用入試(第1回)	10
大学入試センター試験利用入試(第2回)	5
社会人入試、外国人留学生入試(第1回、第2回)	若干名
編入学試験(第1回、第2回)	若干名

[取得資格] ◎日本文化・日本文学コース、書道コース…高等学校教諭一種免許状(国語・書道)／中学校教諭一種免許状(国語)／司書・司書教諭
 ◎米英文化コース、英語コミュニケーションコース…高等学校教諭一種免許状(英語)／中学校教諭一種免許状(英語)／司書・司書教諭

■AO入試選考日程《文化言語学部》

エントリー期間	授業体験・面談	結果連絡	出願受付期間	合格通知発送	入学手続締切
(第1回)H20. 7月1日(火)～8月29日(金)	9月7日(日)	9月11日(木)	9月16日(火)～9月30日(火)	10月1日(水)	10月10日(金)
(第2回)H20. 9月9日(火)～10月6日(月)	10月11日(土)	10月16日(木)	10月20日(月)～10月27日(月)	10月28日(火)	11月6日(木)

■選考日程

入試区分	出願期間	選考日	合格発表	入学手続締切
推薦入試(指定校、一般、自己)(第1回) 社会人、外国人留学生入試(第1回)	H20. 10月20日(月)～11月4日(火)	11月8日(土)	11月17日(月)	11月28日(金)
推薦入試(指定校、一般、自己)(第2回) 社会人、外国人留学生入試(第2回)	H20. 11月26日(水)～12月8日(月)	12月13日(土)	12月19日(金)	12月26日(金)
一般入試(第1回)	H21. 1月13日(火)～1月26日(月)	2月1日(日)	2月6日(金)	2月16日(月)
一般入試(第2回)	H21. 2月17日(火)～2月27日(金)	3月6日(金)	3月13日(金)	3月23日(月)
大学入試センター試験利用入試(第1回)	H21. 1月13日(火)～2月6日(金)	個別試験は課さない	2月20日(金)	3月3日(火)
大学入試センター試験利用入試(第2回)	H21. 2月17日(火)～3月12日(木)	個別試験は課さない	3月23日(月)	3月27日(金)

尚絅大学 生活科学部

■募集人員《生活科学部 70名／編入学定員 10名》

入試区分	募集人員
推薦入試	35
一般入試(第1回)	25
一般入試(第2回)	5
大学入試センター試験利用入試(第1回)	3
大学入試センター試験利用入試(第2回)	2
編入学試験(3年次)	10

[取得資格] 栄養士免許／管理栄養士国家試験受験資格／食品衛生監視員資格(任用資格)／食品衛生管理者資格(任用資格)
 食品衛生責任者資格(任用資格)／栄養教諭一種免許状

■選考日程

入試区分	出願期間	選考日	合格発表	入学手続締切
推薦入試	H20. 10月20日(月)～11月4日(火)	11月8日(土)	11月17日(月)	11月28日(金)
編入学試験	H20. 11月26日(水)～12月8日(月)	12月13日(土)	12月19日(金)	12月26日(金)
一般入試(第1回)				

campus event report

TOPICS NEWS

「東北アジア学生 平和と歴史体験発表会」で尚絅大学が3位に入賞

8月27日～31日に韓国の城南市で開催された「2008東北アジア平和と歴史体験発表大会」(主催 韓国文化観光部)に本学文化言語学部3年生のグループが参加し、外国人部門第3位に入賞しました。

この大会は、東アジアの大学生が日頃感じている社会的課題を調査・発表することで、共に平和問題について理解を深め、平和な社会の実現のために何をすべきかを話し合うものです。日本、韓国、中国など東アジアの11ヶ国から51グループ、310人が参加し、日本からは尚絅、一橋、立教、中央、九州、熊本大学などの9大学より38人が参加しました。

参加したのは文化言語学部3年の平田未央さん、後藤理奈さん、住吉安寿加さん、竹山悠子さん(以上 日本文化・日本文学コース)、稻田有希さん(英語コミュニケーションコース)の5名です。

5名は熊本に在住している日本人と韓国人にインタビューした内容をまとめて発表しました。以下はリーダーの平田未央さんの感想です。

「Bridge our gap」というテーマで発表しました。そのために在日韓国人と日本の戦争体験者双方から話を伺い、韓国からの留学生と討論をしました。発表大会ではアジアの代表が日本の過去の行いについての発表をしており、心が痛くなるとともに、日本とアジアの今後について深く考えさせられました。私たちは5人で協力してジェスチャーなども加えながら英語で発表し、外国人部門で3位に入賞することができました。結果は勿論、メンバーの心が一つになったことが本当に嬉しかったです。この発表大会を通してできた貴重な友人と良い思い出を糧に、これからも頑張りたいと思います。」

同グループは、平成20年9月3日～7日に韓国のソウルで開催された「第2回歴史NGO世界大会」にも日本代表として参加し、世界各国の代表と国際交流を行いました。

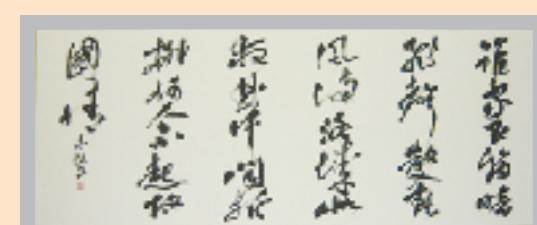
第13回全日本高校・大学生書道展 〈学生書道のグランプリ〉団体全国第9位

日本書芸院・読売新聞社主催の第13回全日本高校・大学生書道展において、尚絅大学が昨年に続き、団体大学の部で全国第9位に選ばれ大阪での表彰式に出席しました。

また個人の部では、荒牧志帆さん(書道コース4年)が大賞を受賞しました。

《出品点数》
総数11,284点(尚絅大学120点)

《個人》
◆大賞 4年 荒牧 志帆
◆書道展賞 4年 山下 真代
3年 池田 絵里子
◆優秀賞 14名 ほか



～John Cowan Band 来校!!～ 『カントリーミュージック鑑賞会』

秋晴れの10月17日(金)午後、John Cowan Band一行を学校にお迎えして、芸術の秋にふさわしいカントリーミュージック鑑賞会が開催されました。この企画は、長年、南阿蘇村のアスペクタでカントリーゴールドを開催しておられるチャーリー永谷さんのご厚意で開催できました。

午後1時30分、盛大な拍手で体育館に現れた4人のミュージシャンは、見る間にカントリー音楽演奏者にふさわしい気ままな服装で、瞬時に会場は和やかな雰囲気になりました。

演奏会は、マンドリン部生徒の歓迎演奏『さくら変奏曲』で始まり、続いてJohn Cowan Bandの演奏が始まると、会場では大きな手拍子がおこり、しばしあるカントリーミュージックに酔いしました。



夏休み肥後狂句高校生大会 個人の部・最優秀賞を受賞!!

平成20年7月26日、夏休み肥後狂句高校生大会が行われ、本校から3年廣田さん、松坂さん、2年木郡さんの3名が出席しました。

団体の部では準優勝、個人の部では2年木郡さんが最優秀賞を受賞しました。初めての参加で、優秀な結果を得ることができました。以下、入賞作品です。

《団体の部》 準優勝

はねのけて はねのけられて 乗る電車 (3年・廣田)
身がはいらん 課外内容 抜けていく (3年・松坂)
はねのけて 安売り好きな お母さん (2年・木郡)

《個人の部》 最優秀賞

キャンプ場 ここぞと光る お父さん (2年・木郡)



3年 松坂聰子
(出水中)

2年 木郡麗子
(鶴東中)

3年 廣田瑞穂
(東町中)



第7回 オール熊本小学生英会話暗唱大会

《子どもたちの英会話の発表の場に》

小学生の英会話学習の推進に寄与することを主旨として、尚絅中が始めた「オール熊本小学生英会話暗唱大会」も、今年で7回目を迎みました。今年は県下の小学生77組132名が出場。年々高レベルになる出場者の発表には、目を見張るものがありました。その中から、白川小学校3年生の宮元菜那さんがその表現力と、すばらしい発音で見事グランプリに輝きました。

大会後、出場者の保護者や先生方から、大会に協力した本校生徒について、「尚絅中の生徒さんの感じがいいですね」、「展示された生徒さんの作品が見事ですね」などのお言葉をいただいたことは、本校職員にとってうれしい限りでした。

礎

vol.11
編集後記 voice of Staff

礎創刊11号をご一読いただき、誠にありがとうございます。
これからも広報誌「礎」を通じて、「尚絅の今」が皆様の心に届くよう礎編集スタッフ一同、精進して参りますので、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。
皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。
編集・発行／尚絅学園 TEL 096-364-0116 FAX 096-363-6520
【メールアドレス】koho@shokei-gakuen.ac.jp

尚絅学園 硙編集スタッフ

長谷川 新吾(チーフ)
石嶋 和 倉本 友子 左座 誠司
平峰 哲郎 松本 敏昭

下林素光
版題『春夏秋冬屏風』
明治八(一八八五年十月二六日生)昭和五年(一九四〇)年八月一四日没
明治四三(一九一〇)年 東京美術学校(現東京芸術大学)卒業
熊本県の考古学、歴史、美術の学術研究開拓者
済々賛勤務、尚絅高等女学校講師併任



学校法人 尚絅学園 広報誌
SHOKEI EDUCATIONAL INSTITUTION
PUBLIC INFORMATION

基礎

ISHIZUE

2008.Winter Vol.11